

# 海の安全レポート

第七管区海上保安本部  
海の安全推進室  
TEL093-331-6395(交通部安全対策課)

第192号 令和5年3月号



BACKNUMBER (二次元コードは右側をご利用ください。)

[https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine\\_anken\\_report/](https://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anken_report/)

## 【船舶海難編】

### ミニボート浸水、転覆に要注意！！

【2月の事故事例】事故者は陸から約3200メートルの沖合においてミニボートで釣りをしていたところ、波が舷をこえて船内に入り込み、船体の3分の1程度まで水没した。事故者はバケツを使いながら海水の排出を行ったが、排出が追いつかず危険を感じたため、118番通報により海上保安庁に救助を要請した。当時の風速は6メートル、波高30センチメートルだった。

#### ミニボートの特徴

ミニボートとは、船の長さが3メートル未満かつ船外機のエンジンの出力が1.5kw未満の船であり、船体が小さく軽量であるため、一般のプレジャーボートに比べ、揺れやすく不安定な特徴があります。ミニボートはその特徴から、

・「風速4メートル」

・「波高20センチメートル」(乾舷の高さの半分以下の波高)

以上では安全に航行出来ないとされています。



#### ミニボート乗船時の注意事項

##### ○気象海象に注意しましょう

ミニボートは風や波に非常に弱いボートです。出航する前には天気予報を確認し、気象海象に不安を感じたら出航しない、沖に出ているときは早めに帰る判断が必要です。



##### ○荷物を積みすぎないようにしましょう

ミニボートは乾舷が低いので積み込む荷物が重すぎると、さらに乾舷が低くなり、海水が入りやすくなる危険を招きます。荷物はできるだけ軽くするようにしましょう。



##### ○ミニボートでは立たないようにしましょう

ミニボートは穏やかな水面であっても不安定なボートです。船上で立ち上がるとバランスが上手くとれなくなり、海中転落する危険性が高まるため、ミニボートの上では立たないようにしましょう。



#### 【ミニボートに関する安全情報】

詳しくは、右の二次元コードから、「ウォーターセーフティガイド(ミニボート編)」をご覧ください。



# 【人身海難編】

## 磯釣り中の海中転落事故多発！

【事件事例】事故者は、令和4年5月、磯場で友人と釣りをしていたところ、突然の大波を受けて、バランスを崩し、波に引き込まれ海中に転落した。事故者は救命胴衣を着用しておらず、友人がすぐに自身が着用していた救命胴衣を海面に投げ入れる等、救助を試みたが、自力での救助は無理だと判断し118番通報で海上保安庁に救助を要請した。転落後、沖に流された事故者は、約10分間に渡り漂流していたところ、付近を偶然航行していた漁船に救助された。

H25～R4までの過去10年間で磯釣り中の事故が154人発生、そのうち91人(約60%)が海中転落でした。海中転落者のうち59人(65%)が亡くなっていることから、海中転落は特に注意が必要です。磯釣り中の海中転落要因は、

・転倒(48人)

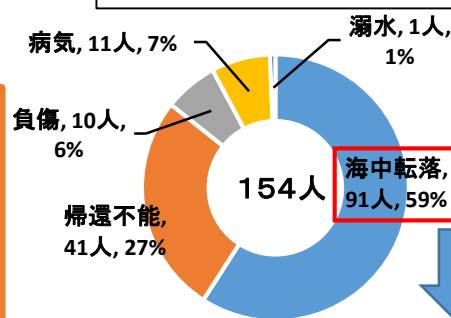
・波に引き込まれる(35人)

が多く、どちらも周辺環境への注意不足が原因の大半を占めています。



一発大波に注意！！

H25～R4 磯釣り中の事故割合



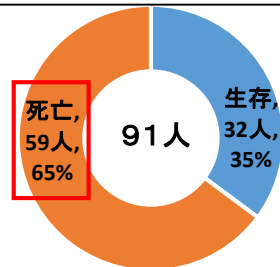
### ・転倒しないために

磯場は足場が悪く、コケなどによって滑りやすくなっているため、地形や障害物の状況に注意し、足元には十分気をつけましょう。

### ・波に引き込まれないために

波の高さは一定ではありません。100波に1波は1.5倍、1000波に1波は2倍近い一発大波が出現します。普通の波や水しぶきが当たらない岩場が濡れていたら、一発大波が起きて海水が到達した可能性があるため注意が必要です。また、初めての土地では地元の人に釣場の特性を確認することも効果的です。

磯釣り中の海中転落者の生存割合



より安全に磯釣りをするために充実した装備を着用しましょう



固定式ライフジャケット

磯場で釣りをする場合、膨張式ライフジャケットでは岩やフジツボに引っかかり破損し、膨張しない恐れがあるため、固定式ライフジャケットを着用するようにしましょう。



スパイクソール

靴は滑り止め効果の高い物を着用しましょう。濡れた場所や苔の生えた磯場は滑りやすくなっていることから、スパイクソールの靴が滑りにくく有効です。



携帯電話は防水パックに！

防水機能がついている携帯電話も水中に沈んでしまうと使用できません。水に落ちてでも使用できる防水パックに入れて携帯しましょう。